

「とちぎ市民ネット」とは・・・



戦争法の廃止と立憲主義の回復、憲法改悪の阻止を目的に、栃木市内の団体・個人が“手を取りあえば力になる”の思いから、10団体・個人が集まり2016年4月9日に設立。

【参加団体】

太平山麓九条の会・火曜朝スタンディング@栃木駅前・国民救援会栃木支部・栃木小山民主商工会・下都賀地区教科書問題と教育を考える会・新日本婦人の会栃木支部・全国福祉保育労働組合ひまわり分会・全日本年金者組合栃木支部・谷中村の遺跡を守る会・若者からじいじばあばまで平和を考える市民の会



「とちぎ市民ネットワーク設立集会」
田上中代表

発足の経緯

安保法制（戦争法）が、2015年9月19日、8割以上の国民が慎重審議を求める声にも耳をかさず、怒号の中、参議院で強行可決しました。戦後70年もの間、だれも殺さず殺されることのなかった平和憲法が、戦争法成立によって大きく変えられてしまうことへの危機感から「戦争法廃止・憲法9条守れ」の運動が栃木県でも沸き起こりました。市民団体や労働団体、弁護士会、政党、市民らによる集会やパレード、スタンディング、署名活動など取り組まれてきました。

こうした運動の高まりの中、全国に呼応して統一して行動する必要性が叫ばれ、「戦争をさせない全国署名栃木県連絡会・憲法を守り生かす共同センターとちぎ・九条の会栃木」の3団体が呼びかけ、2016年2月6日「戦争法の廃止と立憲主義の回復を求める栃木県民ネットワーク」が設立しました。

「県民ネット」の設立を機に、栃木市でも、夏の参院選に向けて「野党共闘」で統一候補擁立への期待の声とともに、さらに地域で連携しながら運動を広めていこうと、市内の団体や個人が、戦争法廃止、立憲主義の回復、そして憲法改悪阻止に向けて、情報を共有し運動を広めていくことを目的に2016年4月9日に設立しました。

これまでの取り組み

- ・とちぎ市民ネット設立集会に約100名参加。
- ・参議院栃木選挙区田野辺隆男さんを迎えてミニ集会10会場で開催。述べ255名参加。
- ・5月19日とちぎ市民ネット集会・パレード開催
栃木市役所前に70名余集まり市内をパレード。
- ・5月22日たのべたかお総決起集会、栃木から100名余りが参加。
- ・6月19日県民ネット主催戦争法廃止・立憲主義回復を求めるパレードに参加。
- ・6月23日、栃木イオン前に、田野辺隆男候補を100名余りが迎える。
- ・7月2日街頭演説会2か所で280名の聴衆
- ・8月1日田野辺隆男さんを迎えて「とちぎ市民ネット集会」開催。



市民ネット設立集会で挨拶する田野辺隆男氏



5月11日小集会



市役所前でスタンディング
田野辺氏も参加



6月23日
栃木イオン前交差点



5月19日
集会・パレード

安保法制（戦争法廃止）と立憲主義の回復
を求めるとちぎ市民ネットワーク
代表 田上中
事務所 (株)田上財務経営センター
TEL0282-22-4757 FAX0282-23-7263